

公表

タッチパネル仕様書

【画面一覧】

0:MENU

技能五輪 全国大会

メカトロニクス

1:操作	2:PL, PB	3:数値1	4:数値2
5:PBL	6:グラフ	7:MAN.	8:予備

0 : メニュー画面

1:操作

MENU

標準	OP1	OP2	OP3	OP4
START	RESET	多目的	STOP	
AUTO	MAN	COM. OFF	ON	選択解除

1 : 操作画面

2:PL, PB

MENU

PL0	PL1	PL2	PL3	PL4
PL5	PL6	PL7	PL8	PL9
PB0	PB1	PB2	PB3	PB4
PB5	PB6	PB7	PB8	PB9

2 : PL,PB 画面

3:数値入力表示1

MENU

PBL0	PBL1	PBL2	PBL3	PBL4
PBL10	PBL11	PBL12	PBL13	PBL14
Sdata0	Sdata1	Sdata2	Sdata3	Sdata4
1234	1234	1234	1234	1234
Ddata0	Ddata1	Ddata2	Ddata3	Ddata4
1234	1234	1234	1234	1234

3 : 数値入力表示 1 画面

4:数値入力表示2

MENU

PBL15	Sdata5	Ddata5
	- 1 2 3 4 5	- 1 2 3 4 5
PBL16	Sdata6	Ddata6
	- 1 2 3 4 5	- 1 2 3 4 5
PBL17	Sdata7	Ddata7
	- 1 2 3 4 5	- 1 2 3 4 5
PBL18	Sdata8	Ddata8
	- 1 2 3 4 5	- 1 2 3 4 5

4 : 数値入力表示 2 画面

5:PBL

MENU

PBL20	PBL21	PBL22	PBL23	PBL24
PBL25	PBL26	PBL27	PBL28	PBL29
PBL30	PBL31	PBL32	PBL33	PBL34
Sdata20	Ddata20			
- 1 2 3 4 5	- 1 2 3 4 5			

5 : PBL 画面

6:グラフ表示

MENU

Ddata40	Ddata41	Ddata42	Ddata43
123.45	123.45	123.45	123.45
PBL40	PBL41	PBL42	PBL43

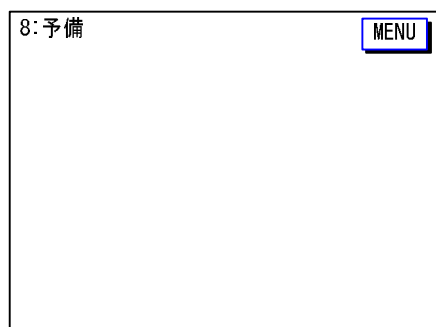
6 : グラフ画面

7:MANUAL

MENU

前端0	前端1	前端2	前端3	
単独0	単独1	単独2	単独3	
戻端0	戻端1	戻端2	戻端3	前進
前端4	前端5	前端6	前端7	後退
単独4	単独5	単独6	単独7	
戻端4	戻端5	戻端6	戻端7	

7 : MANUAL 画面



8：予備画面

【全画面共通事項】

- ・ ボタンは全てモーメンタリ形の押しボタンとする。
- ・ ランプ、セレクトスイッチ、数値表示器、数値設定器のラッチ設定は無しとする（停電保持させない）。
- ・ 操作していないボタン（PB）、消灯しているランプ（PL、PBL）の色は、背景色と同色（もしくは類似の色）とする。ランプ（PL、PBL）が点灯したときは、明確に区別できるような色に変えること。
- ・ ボタンタッチ時に、ブザーなどの確認音を鳴らすこと。また、ランプと同位置でないボタンに限り、色を変化させること（STOP ボタン、選択解除ボタン、PB など）。いずれもタッチパネル自体の機能を使用する。
- ・ アドレス番号は各チーム任意に設定すること。
- ・ 画面のレイアウトの変更は禁止とする（若干のズレ程度であれば可）。

【画面説明】

0: MENU

技能五輪 全国大会

メカトロニクス

1: 操作

2: PL, PB

3: 数値1

4: 数値2

5: PBL

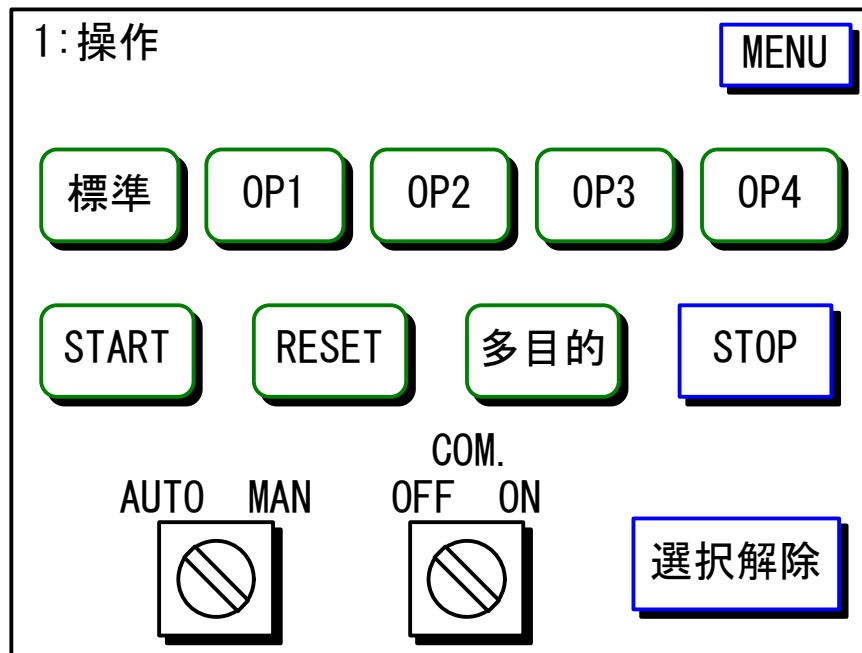
6: グラフ

7: MAN.

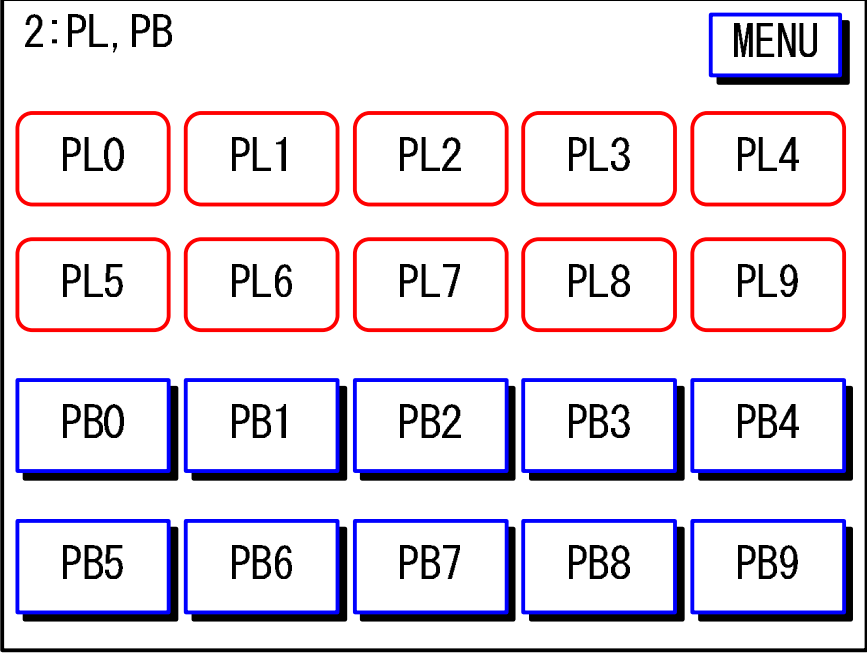
8: 予備

部品名	区分	データ型	備考
1:操作 2:PL, PB 3:数値 1 4:数値 2 5:PBL 6:グラフ 7:MAN. 8:予備	ボタン	BOOL	指定画面にジャンプする。

画面の上半分には、大会名・職種名等の任意の固定文字列を表示する（競技情報の表示は禁止）。



部品名	区分	データ型	備考
MENU	ボタン	BOOL	MENU 画面にジャンプする。
標準 OP1 OP2 OP3 OP4	ボタン・ランプ	BOOL	課題を選択する。 ボタンとランプのアドレスは別々に割り付けること。
選択解除	ボタン	BOOL	課題の選択を解除する。
START RESET 多目的	ボタン・ランプ	BOOL	ボタンとランプのアドレスは別々に割り付けること。
STOP	ボタン	BOOL	
AUTO/MAN COM.	セレクトスイッチ (手動復帰形)	BOOL	



部品名	区分	データ型	備考
MENU	ボタン	BOOL	MENU 画面にジャンプする。
PL0～PL9	ランプ	BOOL	
PB0～PB9	ボタン	BOOL	

3: 数値入力表示1

MENU

PBL0

PBL1

PBL2

PBL3

PBL4

PBL10

PBL11

PBL12

PBL13

PBL14

Sdata0

Sdata1

Sdata2

Sdata3

Sdata4

1234

1234

1234

1234

1234

Ddata0

Ddata1

Ddata2

Ddata3

Ddata4

1234

1234

1234

1234

1234

部品名	区分	データ型	備考
MENU	ボタン	BOOL	MENU 画面にジャンプする。
PBL0～PBL4 PBL10～PBL14	ボタン・ランプ	BOOL	ボタンとランプのアドレスは別々に割り付けること。
Sdata0～ Sdata4	数値設定器	INT	数値範囲 0～9999。 タッチするとテンキーが表示され数値設定可能になる。
Ddata0～ Ddata4	数値表示器	INT	数値範囲 0～9999。

4: 数値入力表示2

MENU

PBL15

Sdata5

— 1 2 3 4 5

Ddata5

— 1 2 3 4 5

PBL16

Sdata6

— 1 2 3 4 5

Ddata6

— 1 2 3 4 5

PBL17

Sdata7

— 1 2 3 4 5

Ddata7

— 1 2 3 4 5

PBL18

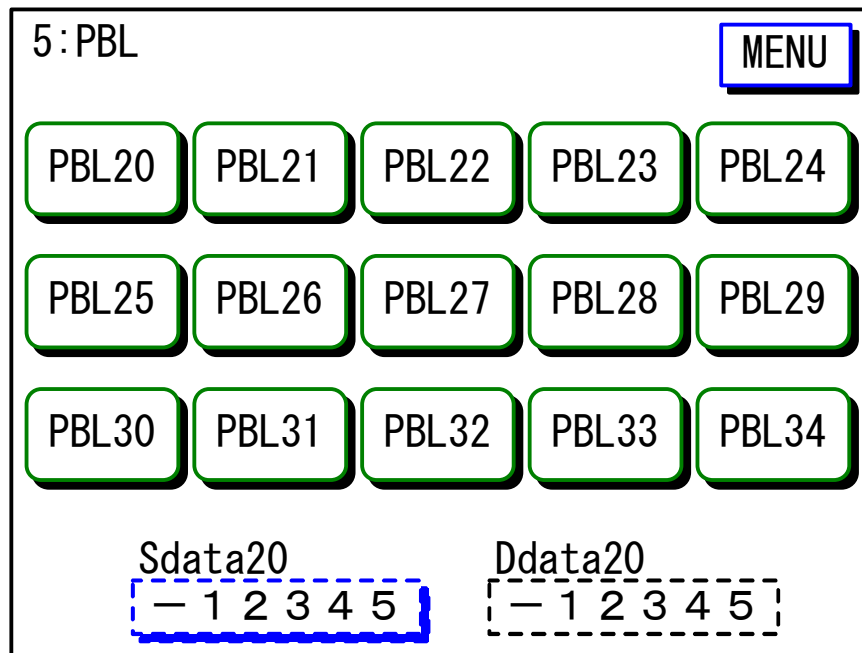
Sdata8

— 1 2 3 4 5

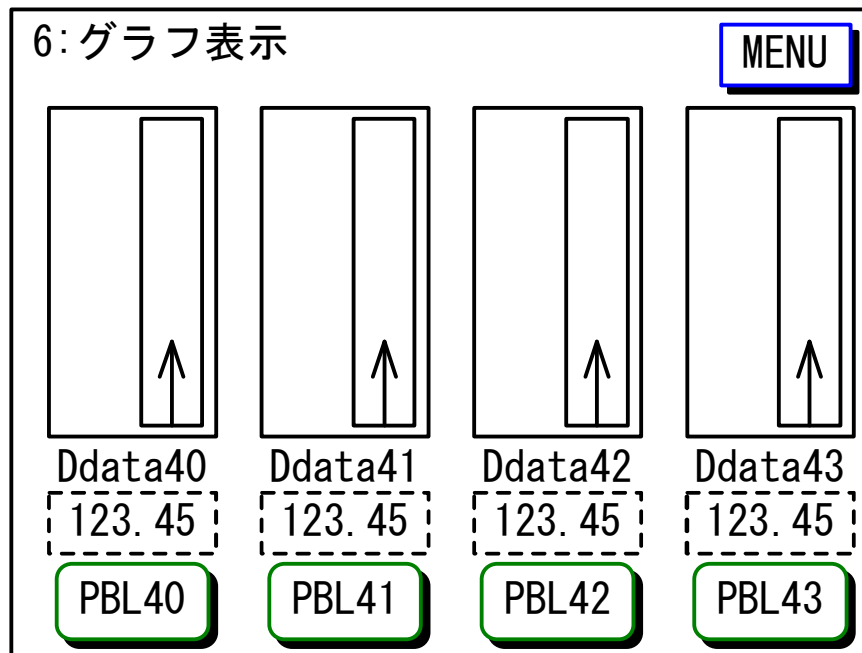
Ddata8

— 1 2 3 4 5

部品名	区分	データ型	備考
MENU	ボタン	BOOL	MENU 画面にジャンプする。
PBL15～ PBL18	ボタン・ランプ	BOOL	ボタンとランプのアドレスは別々に割り付けること。
Sdata5～ Sdata8	数値設定器	INT	数値範囲 -32768～+32767。 タッチするとテンキーが表示され数値設定可能になる。
Ddata5～ Ddata8	数値表示器	INT	数値範囲 -32768～+32767。



部品名	区分	データ型	備考
MENU	ボタン	BOOL	MENU 画面にジャンプする。
PBL20～ PBL34	ボタン・ランプ	BOOL	ボタンとランプのアドレスは別々に割り付けること。
Sdata20	数値設定器	INT	数値範囲 -32768～+32767。 タッチするとテンキーが表示され数値設定可能になる。
Ddata20	数値表示器	INT	数値範囲 -32768～+32767。



部品名	区分	データ型	備考
MENU	ボタン	BOOL	MENU 画面にジャンプする。
PBL40～ PBL43	ボタン・ランプ	BOOL	ボタンとランプのアドレスは別々に割り付けること。
Ddata40～ Ddata43	数値表示器	INT	数値範囲 0～125.00（データを 0.01 倍して小数点以下 2 桁で表示）。 値を上部領域にグラフ表示する。

7: MANUAL

前端0

前端1

前端2

前端3

単独0

単独1

単独2

単独3

戻端0

戻端1

戻端2

戻端3

前端4

前端5

前端6

前端7

単独4

単独5

単独6

単独7

戻端4

戻端5

戻端6

戻端7

MENU

前進

後退

部品名	区分	データ型	備考
MENU	ボタン	BOOL	MENU 画面にジャンプする。
前端 0～前端 7	ランプ	BOOL	
戻端 0～戻端 7	ランプ	BOOL	
単独 0～単独 7	ボタン・ランプ	BOOL	ボタンとランプのアドレスは別々に割り付けること。
前進	ボタン	BOOL	
後退	ボタン	BOOL	

8: 予備

MENU

部品名	区分	データ型	備考
MENU	ボタン	BOOL	MENU 画面にジャンプする。